

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和6年6月4日

部局等名	会計課	課かい名	会計課	推進責任者氏名	田淵 明子
------	-----	------	-----	---------	-------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	離席時及び昼休み中のパソコンディスプレイ電源オフに加え、退勤時のパソコン電源オフも徹底した。 また、最終退勤者がプリンターの電源がオフされていることを確認することを徹底し、エネルギー使用量の削減を図った。
	具体的内容	離席時及び昼休み中のパソコンディスプレイのオフ又はスリープを徹底する。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	課内での事務連絡や共有事項にはロゴチャットを活用するとともに、部長会議や庶務担当課長会議の報告には、SideBooksからの配信を利用した。また、紙の印刷時には両面印刷や裏紙の使用を徹底するとともに、適宜ツニアップ印刷も活用し、紙資源利用の削減を図った。
	具体的内容	課内での事務連絡にはロゴチャットを有効に利用するとともに、紙の印刷時には両面印刷や裏紙の使用の推進を図り、紙資源利用の削減を図る。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	繁忙期においてはノー残業デーの実施が難しい期間があり、特に令和5年度においては、例年になく業務も発生したことから、毎週水曜日のノー残業デーの実施が達成できない日も多かったが、通常期はできるだけ定時退庁を原則とし、電力削減に努めた。
	具体的内容	ノー残業デーを実行することにより電力消費削減を図る。 繁忙期等実施が難しい場合は、別日をノー残業デーとして実行することで電力消費削減を図る。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

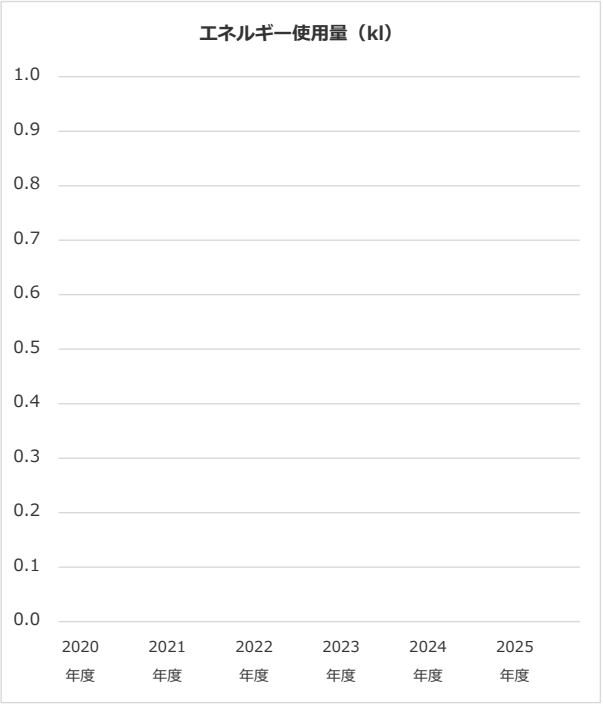
実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)						
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月22日実施（対象者9名全員参加） 今年度の「重点取組項目」及び「取組項目」について課内での意識の共有を図った。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 該当なし	取組目標研修と併せて実施した（対象2名）
	（選択してください）	

(3)指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
☐ 関係する指定管理者・委託業者はない ☒ 要望伝達・協力要請が実施されている ☐ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った ☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【推進責任者による評価】

記入日 令和6年6月4日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
取組目標の達成に向けて、適切に取り組みを実践できている。職員への意識付けへの取り組みや更なる積極的展開についてはもうひと工夫が必要。	ロゴチャットやSideBooksの活用、ごみの分別、電源オフやスリープの活用など、日常業務の中で引き続き省エネルギー省資源を心がけていくことに加え、ノー残業デーの実施など時間外勤務の削減によるエネルギー使用量の削減について、取り組みの見える化に工夫をしたい。